京城日報 夕刊
發行所 京城日報社

新綠の帝都をあとに 秩父宮の御鹿島立ち

殷々たる號砲どよめく歡呼の中を けふ出雲に召されて

畏くも第二皇子秩父宮雍仁親王殿下には、約三ケ年の御豫定を以て英國オックスフォード大學御留學の途に就かせらるべく新綠輝く五月二十四日東京を後に出立せられた、皇子殿下の外國御留學は開闢以來始めてのことで正に歷史に特記さるべき事實である、さきには東宮殿下の御外遊あり、今又この御慶事を拜するは七千萬國民のひとしく感激に堪へぬところである。

名殘りの御遙拜 沿道は奉送者で埋まる

【東京電報】殿下は午前六時御起床伊勢神宮、伏見桃山兩御陵、明治神宮、宮中三殿を御遙拜遊ばされた後鹵簿を御整ひする御邸の御居間につかせられた、斯くて陸軍歩兵中尉の通常服を召され山縣別當、松平、前田兩事務官、渡邊御用掛、岡崎大尉を隨へられ午前九時二十分王子御殿を御出門沿道に堵列する軍隊、學生、一般市民の奉送の中を自動車上より名殘を惜しまれつゝ會釋を賜ひ東京驛に御着、攝政宮、同妃殿下の御使及び先着の東郷大勲位、加藤首相以下閣僚、牧野内府、平田宮相、其他文武官にも最後の御挨拶あり、一同の奉送裡に九時五十分臨時列車にて御乘車、横濱へ向はれた

攝政殿下も親しく御見送 御召艦出雲の將官室で おわかれの乾杯

【横濱電報】十時十五分横濱驛御着、清野知事、加藤横須賀鎭守府長官の御出迎へを受けられ御見送りの閑院、高松兩宮始め一木宮相、宇垣陸相、財部海相を從へられ出雲の艦載水雷艇に召され御召艦出雲に移乘された、之より先攝政殿下には御見送りのため横濱港に行啓あり、戰艦日進のランチにて出雲に移乘され茲に親しく御別れの御挨拶を交換あらせられ將官室に於てシャンペンの盃を擧げられた折から軍樂隊の君が代演奏は朗かに流れ渡り一同は萬歲を三唱し御旅途の平安を祈つた、港内碇泊の各艦艇は滿艦飾を施し空には陸海の飛行機が編隊飛行をなし岸壁に群がる市民は一齊に萬歲を連呼して殿下の御鹿島立ちを祝した、折から御召艦出雲より殿下の號砲は殷々として海を壓し御召艦は正午拔錨一路西を指して進んだ。

米大統領微恙

【華盛頓廿三日發】米國大統領クーリッヂ氏は政府に到着後稍不快を感じ凡ての約束を取り消した大統領官邸で醫師の診察を受く可く手配中である然しまだ何等のステートメントも發表されぬ

司令官更迭 舞鶴要港部

【東京電報】北條太洋舞鶴要港部司令官は第三艦隊司令官に擬せられてゐる舞鶴要港部司令官中里重次中將は東京警備司令官となり東京府出仕古川鈊三郎中將が舞鶴要港部司令官となる外數部出仕の將官の異動及び勲命が

勞農總領事 東京駐劄任命

(東京電報)二十三日の露紙所報によればリーグスキー氏は東京駐劄勞農總領事にウオーリフ氏は駐日大使館二等書記官に任命された

佾佛氏の佛教講演 今夜七時半から

佛國佛教研究家佾佛氏＝佐々木佛居士の佛教講演會は豫定の通り二十四日午後七時半から本派別院にて開催される

秩父宮の御聰明と益々御繁榮の皇室

此聖代に生を享けた我等の幸福

(下) 本社長 副島道正伯謹話

御聰明は攝政殿下ばかりではありません、他の御三方とも夫々御聰明な方々はありましても皆一致して居られるのであります。たとへば秩父宮殿下に私が御招きを受けて御陪食を仰せ付けられた事がありますが、最も多い話なれど御食膳の御獻立なのには實際驚いたのであります。御食事は日本食でそのまゝと拜せられたのでありますが殿下にはそれをタップリと召し上るのでありました。スポーツの好きな方にもかゝはらず運動を以て體へに鍛へ揚ち切れるやうな健康の持主にわたらせられるからであります、それに殿下の御聰明なことは今更申すまでもないが、私は特に驚いたことがありますからそれを御話いたしませう

先月の十六日で再たび殿下には御渡英遊ばさるにつき英國協會が殿下を御招きして送別の宴を張つたのであります。出席者は内外人百五十六名で内五十餘名は外人夫婦で多く英國人であります。英國大使が座長でありましたから立つて協會の趣意を述べ終つて陛下のために乾杯をする。之に對して殿下は流暢なる英語を以て御挨拶をされました一寸注意いたしますが殿下は之迄佛語で御育ちなのでありまして英語はホンのこの三ケ月前からの御修學のやうに拜聞いたして居り、すつに此時の御挨拶は發音といひ用語といひ抑揚といひ申分がなかつたには私も本當に驚嘆いたしたのです、それぱかりではない、殿下には續いて大使が殿下の健康を祝福したに對し日本語の御挨拶があつた後更に立たれて『ゼ キング』と英國人の非常に尊敬措く能はざる國王ジョーヂのために杯を上げられたのでありますが、之には居並ぶ英國人は涙を流して喜んだことであります。いゝえ、僞ればかりではありません、席上英國大使を御相手に頗るフリーに御對話を遊ばされるのでありましたがどうして之丈のことが普通の御能力でできるものでありませうか次いで廿日には劍橋、牛津兩大學の同窓が殿下を東京クラブに御招待いたし、此夜の殿下は大へんに御元氣でありまして夜は遲く十一時すぎまでも御止まりで内外人と親密な御交際を遊ばれたのでありますが其間の御動作は僅二十三の御年とは思へない御立派さであると拜したのであります。話をすれば大分長くなりました、話せばいくらでもありますから、此邊で止めて置きますが、要するに殿下は益々御繁榮、御安泰でありまして、吾等國民として御心配いたすべき何ものもない。唯々御一人の御健康未だ全くは御平復のなきが御懸念でありますけれど、承はれば御健康は漸く御增進にて近ごろ御臨席も頻に伴し得したまふたとの事で國民としては慶ばしき限りであります。しかも政務を御覽しになつた攝政殿下の御賢明は前來話した通り、御はらから三殿下の御聰明性に至りても、私が申すもおろかといふ程でありまして、此の聖代に生を受けた我等は自ら、自らの幸福を祝福せずには居られないのであります。

之れと申すも先帝陛下が英邁の資にわたらせられ其ブラッドが今上陛下を通じて皇子殿下に傳へられ、それを助くるに國母陛下の如き聰智、健康と併び比倫なき御方があらせられたからであると信じます。簡一言いひ添へるがこの御兩陛下を衆議を排して先帝陛下に御勸めした伊藤公もさぞ地下に滿足いたして居る事であらうと思ひます。(完)

御渡歐の途につかれた秩父宮殿下 ―麻布歩兵第三聯隊へ御告別の日―

遞信局の事業計畫

海事電氣及び監理關係

遞信局の十五年度事業計畫に就ては工務關係は既報の通りであるが海事、電氣及監理關係は左の如くである

海事關係 先づ命令航路の擴張で十四年度豫算に於て遂に實現し得なかつた北海道裏日本朝鮮間連絡航路を設置すべき是が補助金十萬圓見當を要求する筈である、次ぎに仁川海員養成所の商船學校に昇格問題は數年來の懸案であつて、其の必要を認められて居るが昇格に伴ふ校舍新築費として二十六萬圓を要求する筈、海岸無電局の增設に就いては近く船舶無電通信法の實施もあり東北岸及び西鮮岸に最も必要とされて居るが十五年度豫算には釜山濟州兩地に先づ設置すべく十五萬圓内外を要求する、航路標識の充實に就いては是亦た急施に迫られて居る問題で五箇年繼續事業六十萬圓の經費を以て五個所に增設すべく十五年度には二十萬圓を要求すると云ふ計畫案が目下最も有力である。尚ほ燈臺看手の待遇改善問題其の俸給平均年額六百三十圓に止まるものを普通書記の平均額九百圓に迄引上げ度いと云ふに在り是に要する經常費約一萬圓を要求する

電氣關係 朝鮮の電氣事業に對する基本調査の成否は斯界に重大の關係を有する爲め遞信局に於ては特に無經費にて出來る丈の基本調査を進めつゝあるが十五年度には更に是が徹底を期するため調査費四五萬圓を要求する筈

監理關係 としては

一、郵便所の普及
二、市外集配の改良
三、郵便局所の改築
四、爲替貯金管理支所の設置等

此の他に船舶等事業取締經費として五萬圓を要求する筈であるが要するに財界不況の影響に依り遞信收入の減少と一般財政緊縮の方針と相俟つて十五年度遞信豫算編成は殊に苦心を要すると見らる。

龍興江改修 總督府に陳情

咸南永興、高原、文川三郡の龍興江改修工事速成期成會代表者小室千代吉、西森宏、高橋理三氏は去る二十一日入城、總督府其他關係方面に陳情する處があつた、同江流域はいはゆる永興平野で有望なる米産地であるが毎年雨季になると龍興江氾濫のため多大の損害を蒙り住民は疲弊の極に達してゐるので總督府に於ても同江改修の急務なるを認め大正十一年調査をとげた結果十三年度から改修に決し豫算に計上したが關東大震災のため中止の厄に陷り遂に其儘になつたのである、然しながら同江の改修は既定計畫上一日も忽諸に附することは出來ないので遲くも十五年度から是非着手して欲しいと云ふので擧て記代表者の入城を見た譯である、一行の交々語るところによると永興、高原、文川三郡に於ける既往十年間の水害は總額五百九十五萬五千圓に達して居るが改修後は年々十三萬三千六百石の增米を得られる見込であると

次期選擧には出馬の意志なし

今後は國民指導に努める 高橋政友前總裁語る

【盛岡電報】政友會大會に臨むため來盛した高橋前總裁は佳調の記者に對し、隱退して僻位を拋ち清浦内閣に入閣した理由普選問題行財政の實現につき語り更に力は衰えぬが氣力が弱り田中新總裁を迎えた顛末を語つた後、『私は今後も黨員として盡力することは勿論だが漸く政黨の地位を去り小閑を得たので今後は全國的に殖民地の視察をなし其間政治經濟其他に亘つて國民教育の指導に努めたいと思つてゐる。次期の選擧に再び盛岡市から出馬する氣はない、政友會として盛岡市は特種の地盤であるから私の後任者を出すかどうかと云ふ事は、地元の有志諸君でなくては分らない私からは何とも申されぬ』と、暗に出馬の意志なきことを仄めかした

期米内氣配

三丹地方の震災は隨分甚大の模樣で不景氣風の荒む折柄財界方面に執ては一層の打擊であり又物資の被害程度如何によつては直接間接米界にも影響するであらうか、前年の如き帝都を始め近接關東地の慘害を時とは異り今回は幸ひ京阪神近接の被害少なく二三同方面の上要地を含めりと雖も大體が山陰僻地の一局部であるから一般的の影響は比較的微弱であらう、又近に再日曜に於る大阪期米の前場高は多少此の被害を買はれた模樣であるが早くも後場に行詰つたのは畢竟此間の消息を物語るもので眼先は矢張り此儘小相場に推移するより仕方があるまいが、當面の正米カスレの際丈けに動もすれば上望みの風があるから此昇今一段の高値に運ぶかは知れないが、利喰ひ急ぎと高値狙ひも潜むで居るから吹値は之等の賣物に頭を押さへらるゝは必定なれば硬軟互に輕擧は慎むべきであらう

株式内氣配

連日ヂリ高歩調を續け漸く晴れ模樣となつた株式界は昨關西地方大震に氣挫けとなり、綿糸安と相俟ち後場は小反落を告げ多少の頭も押はれたが深くは下げず止めには早くも引返し歩調に復したが二十四日の前場は更に『震災惜しき微弱氣配變らず』とあつて大阪地方は相場に影響する程の被害なきものゝ如く、又東京市場は種々なる流言に大影響を與へ昨後場は頗みに安かつたが、要するに此等は一時的人氣の不安に依るもので事實判明と共に常態に復すべく勞々今後の相場の上は左したる影響なきものと見られて氣配變りなし、日曜明けは上下共に大したことなく保合圏内の往來と見られる

大株市場 地震に關係なく日曜明も平常と變りなく開會する

對山錄

◇政府を擔いだり、反對黨と結んだり、そんな眞似が政治道德上出來るかと田中總裁力み返る。反對黨の政府の尻押しをする黨と合同は出來ない相談だと床次總裁は與であらふ。佛の六人組はそこでこの二人を引退させて合同させるのだと執着てゐる。

◇殘留組の幹事長と總出退職『一度きれたらつないで見ても元の音は出ぬ三味の糸』だと、所謂破れ三味線の音が出たところで騒々しいばかりだ、聞いて呉れる識か。

◇但馬の國では少しかたより過ぎてゐるが、震災當時の苦難をわすれかけてゐる國民の頂門に一鍼か。

◇少し期間だが、この間東城の前田侯邸が髙久家で遊興の砌御前には都合があるから若い奴は遠慮させよと執事から特別の注文それでお民だのおかよだのと古いところが出てせい〳〵『御都合』にかなつたとである。

◇内地のごた〳〵を比律賓まで延長して行て體育協會が醜態をマニラにさらしてゐる、旅の恥の給料六萬圓は少し高いぞ。

火焰の舞 (三十九)

前田曙山作 小寺耕畊畫

智海上人の配下、鶴彌は地獄の門である。一度落ちたが最後、誰も止めず死に失せねばならぬのに彼等三人は何處から逃げ出したか知らぬが、スケ〳〵と無事に生きて萬歲の盃を擧いて居る。此奴等を嗅さへすれば、五里霧中の光明を見るだらうと思つて茂兵衞は直に飛び込まうとしたが、一人に三人では、殘らず一時に召取ることはなるまいと思つて、傍に定廻りの同心鈴木庄九郎に注進して、手先きを以て居酒屋を圍ませたので、御用の聲と共に、彼等は臆くも召捕れて了つた。鈴木は直に三人を番屋へ引立てて陷穽へ落ちて助かつた次第を調べると、彼等は包み隱さず、容易く白狀した。

三人は四百兩の金子を取出すべく、井戸へ入ると同時に、踏み板が外れて、底とも知らぬ空井戸の中へ、觔斗打つて落ち込むだ。身體が空を切つて、底へ落ち切らぬ瞬間に、モウ助からぬと云ふ觀念が頭腦を突き拔けたが、底へ落込んで見ると、幸ひに水は二尺の深さも無く、三人とも命だけは無事だつた。然し聲を出したら、まだ生きて居ると思つて、上からどんな事をされるか知れないので少時息を殺して居た。すると又大きな物音がして、頭分の死骸が投げ込まれた。果して一同は死體と共に此處へ生き埋にされるのだが何とかして遁れ出で、惡僧に怨みを霽したいと焦り悶える時、突然空井戸の横腹から、龕燈の光が洩れ、中途の横穴から覆面の半身が現れた。

『貴樣等は白痴た奴だ。惡僧らしい鶴彌もない癖に惡事を働くに因つて、死にはぐれの目に合ふのだ。……どうだ命が助かりたいか。』

と冷やかに嘲弄した。

『もう二度と惡事は致しませんから何卒お助けを。』

三人に取つては、地獄で佛の思ひである。

『よし、助けて遣はすから、向後惡事をするな。……拙者が來合さなんだら、其樣達は木乃伊になつて了ふのだ。』

と言ひながら、覆面の士は繩梯子を下げて横穴まで引ずり上げ、横穴の道を拔けて、漸く外へ出る事が出來た。

『旦那樣、有難い事でございます。手前のやうな者でも、一生御恩に着ますから、何卒お名前をおきかせ下さいまし。』

『拙者の名を知らぬのか。いやまだ察しが附かぬのか。京中にあつて天をかけり地を潜るを自由に致すものは唯一人より外にないぞ』

覆面の士には、思ひ當りがましき事があつた。

『あゝ、鼠井右門樣。』

と、三人が異口同音に言つた。

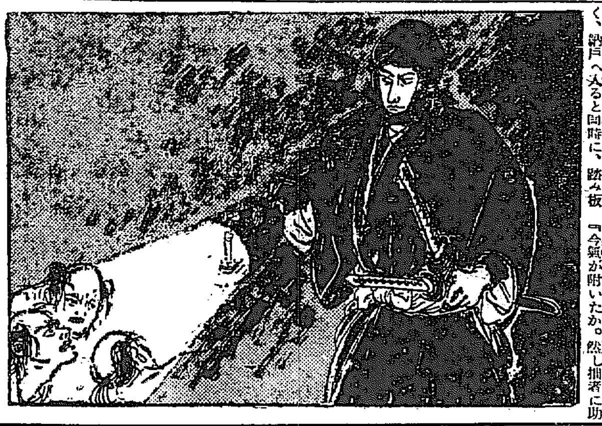
『今氣が附いたか。然し拙者に助けられた者ど申すな。』

神出鬼沒の右門は其儘影を消して了つた。

彼等は餘に怎まし〳〵しさに、智海上人に思ひ知らせやうと言ひ合しつゝある時物置小屋の火事となつて肝腎の上人は焼死んで了つた

三人が鈴木の吟味に答へたのは以上の通りだつた。

三人は其當時上人の手先として働いて居たが、一方には江崎にも使はれて居た。江崎は雙生の敵として上人を憎んで居たから、上人が殺されたのは、必定江崎の仕業であらう。然し其江崎が狂氣したのでは、今更手懸かりを失つて了つたと嘆息した。



天氣豫報(二十五日) 晴 後曇

溫度	
廿五日正午	二五、〇〇
廿三日最高	七七、〇〇
廿三日最低	二一、五 七〇、七

本日四頁

石版・活版 諸版印刷 慶北印刷合資會社 大邱 大和町 電話三一六番 振替京城一〇九七二番

京日案内
五號活字十五字詰五行一回金壹圓五拾錢以下一行每に貳拾錢增料金前納ノ事

外務 内地人社員採用 委細來談 京城南大門通二丁目 日本生命朝鮮支店
恩給 立替利息手數料節約 安く便利取扱ひます 短期立替 京城府練兵町四六 金剛商會
婦人記者 記者と外交員を募る 自信ある者外交員は經驗ある者的精神ある希望者は本人來談 京城旭町二ノ六 鮮滿情報社
福岡 縣人會總會を本月三十日午後五時元町二ノ一龍山武德館に開く會費一圓也 御出席の方は葉書にて左に通知下さい 練兵町京畿醫院内京城福岡縣人會事務所へ
女事務員募集 但し家事手傳出來るもので泊り込み出來る者に限る希望者は午前中に來談されたし 長谷川町 朝鮮及滿州社
公債 特に高價買入は方地御照會次第返信す 京城明治町郵便局前 竹下金融部 電本二〇四〇番
新疊 表替各種上敷花莚 賄營業者借家主表替時勤勉強仕候 京城黄金町三 電本局七八番 金崎商店
電話 讓物あり 京城南大門通一ノ一七 セトモノヤ 淡路本店向 電光一〇六八
露語 教授開始 教師モスコー大學卒業(特に通譯を附す)希望者は左記に照會せられたし 黄金町三丁目二八〇番地 ア、ベ、ロシゲロフ
ほねつぎ くじき 一切の治療の御依頼に應ず 明治町中島病院裏へ移轉
カン 大募集 電二四番 本町三丁目八番地
募集 有限責任京城本町四丁目一番地
店員 入用本人來談の事 市内に保證人を要す 京城本町一丁目 紙文房具印刷 北内商店 電本一一五二番
醫師 招聘 内科に經驗ある中年の者來談又は履歴書送附の事 京城明治町二丁目 石川醫院 電本一三九〇番
運送 荷造貨物入念に材料取扱あり御用命を希ふ 京城南大門外 河村運送合資會社 誠實勉強 電話本局二〇六八番 一〇一七番
貸倉 扉あり目拔きの場所 釜山驛前 京城日報社釜山支局 電話九三二番
讓店 本町三丁目拔の場所 モスリン店を讓渡の爲め 京城本町三丁目モスリン店
貸間 家族的御世話し度し尚浴室の設備あり空地ある處 閑靜交通至便官署通勤者又は學生方 櫻井町一丁目一番地 岡田敏子

本年八月三日ヨリ京城中學校内ニ於テ普通試驗ヲ施行ス受驗志願者ハ七月二十日迄ニ本府ニ到着スベシ詳細ノ事項ハ五月二十日二十一日二十二日朝鮮總督府官報ニ揭載ス
大正十四年五月
朝鮮總督府普通試驗委員長 大塚常三郎

新任部長 醫學士 伊東祐治
内科 兒科 高橋病院 院長 醫學士 高橋憲司
釜山府富平町二丁目 電話五二三番

株式名義書替停止
大正十四年六月一日より定時株主總會終了の當日まで株式名義書替停止仕り候
大正十四年五月二十四日
共濟信託株式會社

花柳病豫防劑 セーフ
男女兼用、使用簡易 殺菌力、迅速、的確 無刺戟、無臭、無害
醫學博士 柏原長弘先生 醫學博士 內野滝次郎先生 推奬
直接注文者ニハ郵送ス 小賣店希望者ハ募集ス 取引方法、市内現金地方振替又ハ代金引換
朝鮮總卸元 花園堂 京城府初音町二〇五 電話本局一六九六番 振替京城一二七二番
發賣元 東京ヤマトセーフ商會

製造販賣
大勉強
うちわ 扇子 カレンダー ポスター
元祖 餅飾末廣
○御一報次第參上致します
京城旭町二ノ三 藤樹西海堂支店 龍岡美男 電話本局四二六番

公證役場設置
京城大和町二丁目十六番地 (電話本局三二九八番)
京城地方法院所屬 公證人 法學士 辰市本丸

クスリハ山岸
卸ト小賣
藥局 卸部 通信販賣部
調劑及小賣一般ノ御用命ヲ願上マス 電話本局二〇一四番 (市内ハ配達イタシマス)
醫家藥業官衙ノ御用命ヲ願上マス 電話本局三七二番
地方ノ御方ハ多少ニ不拘通信販賣部ヲ御利用願上マス 電話本局三六一五番 振替京城二〇三番
京城府本町一丁目 藥種賣藥醫療器械商 合資會社 山岸天佑堂 (毎月營業月報發行)

關西大震火災＝續報

死傷者五百名 全滅の城崎大混亂

暗黒の焼土に救ひを求める避難民 救助の見込たゝぬ

【京都電報】京都府警察本部に達したる報道に依れば城崎町は全滅し死傷者五百名を算し目下避難民の雜踏にて困亂を呈してゐる家屋の下敷となつて救ひを求める者多數あるも火災を施すべく救ふに途なく罹災者は豊岡方面に避難してゐるも避難は消へ救助一層困難である

江原豊岡間は 一般乘客は乘車させぬ

【兵庫電報】兵庫縣警察部着電に依れば江原豊岡間は一般乘客は乘車せしめざるも罹災關係者並に物品に限り豊岡方面に輸送しゐる

決死隊の活躍で 一部列車開通

【福知山電報】福知山運輸事務所では罹災地復舊の爲め決死隊に多數

自動車隊 豊岡町に到着

の工夫を派遣復舊に努めた結果二十三日午後八時三十分から旅客列車開通した

爲め急行した自動車隊は午後三時二十分豊岡町に到着し直に焼き出しを行ひ負傷者を收容して各寺院及小學校に收容してゐるが豊岡小學校に收容した四十五名中二十名は死亡した

【神戸電報】和田山驛から救援の

豊岡町は千五百戸全焼 山陰線はけさ開通

【大阪電報】福知山運輸事務所より大阪運輸事務所への報告に依れば豊岡町の火災は千五百戸を焼き午後十一時鎮火した、山陰線は午前一時全部開通した

避難民焼土に露營 豊岡町の人心動搖

【福知山電報】豊岡町は大部分焼失し避難民は何れも露營してゐるが救助の方法つかず避難者は飢と恐怖に脅かされて人心極度に動搖してゐる

小學校倒壊して 兒童三百名慘死す

城崎校授業中の慘事

【大阪電報】城崎小學校は授業中倒壊し三百名の生徒は其下敷きとなつた

町には火災起り同地附近に被害相當大なる模樣である又和田山以北福知及び汽車不通となつた京都府下久美濱町にては死傷者四十名及倒壊家屋あるも島根、大阪、神戸方面はさしたる被害なき模樣

死者四百名 全滅の城崎町

【神戸電報】兵庫縣廳に達した郡長よりの報告に依れば城崎町は家屋殆ど全滅し死者四百、重傷者多數

激震の中にあつて職責を完うした 豊岡郵局員の努力

【大阪電報】豊岡郵便局長中村房吉氏外職員は激震の中にあつて局員を督し大阪電信局に通信し又附近に火災起り隣家まで延焼し來りしも自若として通信を繼續し其獻身的奮闘に依つて地震の報道が世間に傳はるを得た職員として大阪遞信局長は推賞してゐた

【遞信局公報】二十三日午後十一時遞信局長より總督府遞信局長へ地方震災に關し左の公報あり

二十三日午前十一時十分兵庫縣城崎郡に強震あり爲めに豊岡

けふ入城した平福百穂畫伯

大規模な大連の博覽會

八月十日から四十日間 内外の生産品を網羅

大連市で來る八月十日より向ふ四十日間開催する大連勸業博覽會は目下着々準備を進めてゐるが同地は恰も日支歐の中樞であるだけ滿洲及支那奥地に於ける生産品を網羅するは勿論母國並に各植民地よりの出品多數に上るべく朝鮮、樺太を始め關東廳、滿鐵會社その他内外大商店の特設館の建てらるゝあり、非常に盛況な資料を蒐

福田雅太郎大將 又復福岡で狙はる

料亭福村家で立花市長と會食中 何者かピストルを發射して逃走

兩氏共無事＝犯人不明

【福岡電報】二十三日午後八時過ぎ福岡城東中洲町料亭福村家の表通りより座敷に向けピストルを發射して逃走した曲者あり當夜福村家には立花市長が福田雅太郎大將を案内して二階の一室に會合せたので直に叫くと告げ兩氏は自動車で同家を立去つた、急報に接し櫻井署長以下現場に急行すると共に非常召集を行ひ市の出入口に非常線を張つて犯人逮捕に努めたが二十四日正午まではまだ逮捕するに至らず引續き捜査中

小學兒童の萬引團 足利市で檢擧

【東京電報】二十二日夜栃木縣足利市通り三丁目市川商店から同市西小學校四年生須崎敏男（一三）外一名雜誌を竊取したことから市當局が調査したところ須崎は他の十餘名と萬引隊を組織し市内を荒し廻り多數四十名も萬引の事實發覺し學校側では狼狽してゐる

集すべく期間は恰も銷夏旅行期であるので觀覽には非常に便利である。尚大阪商船日本郵船、朝鮮郵船では期間中二十人以上は各等片道一割往復二割、三十人以上は各等片道一割五分往復三割五分五十人以上は各等片道二割往復三割汽車は二十人以上各等往復五割引通用期間六十日間であると

極東オリムピツク大會 比軍優勝す

聖上下賜の優勝盃は遂に比軍の手に歸す

【マニラ二十三日發】第七回極東オリムピツク總成績左の如し

陸上競技
比律賓 一五三點七分の三
日本 六九點七分の二
支那 一四點七分の二

水上競技
日本 六八點
比律賓 一四點
支那 零

バスケツトボール
比律賓 四勝
支那 二勝二敗
日本 全敗

十種競技得點
一等ダスラン（比）五〇三八点
二等フエルナンデス（比）四九五九點
三等タトン（比）四七四七點
四等金永鎬（支）四六五七點

野球
比律賓 四勝
日本 二勝二敗
支那 全敗

フツトボール
支那 二勝
比律賓 一勝一敗
日本 全敗

テニス
日本 五點
比律賓 三點
支那 一點

バレーボール
比律賓 四勝
支那 二勝二敗
日本 全敗

右の結果比律賓の優勝種目四種日本優勝二種支那一種にて極東競技大會の選手權は比律賓軍に歸し我天皇陛下より御下賜あらせられた優勝カツプは比律賓軍の手に歸するに至つた

醉漢の暴行

京都市電運轉手宮興秀（二九）二十三日午後十時頃醉酊して西大門町二丁目の路上に寢てゐるのを交番の巡査が呼起し保護しやうとすると恐ろしい權幕で喰つてかゝり亂暴するので鍾路署に引致さる

醫專けふの運動會（パン喰ひ競爭）

笑はせたのは 病人の假裝行列

賑ふた醫專の運動會

城西建洞に於ける京城醫學專門學校の春季陸上大運動會は二十四日午前九時から同校運動場に於て開催された、尚學生有志の催しになる衛生展覽會は病理學室に病理、解剖標本、統計圖表、生理標本等多數を出陳、腸虫より人間になるまで等は聊衆の注意を惹いてゐた、第二會場の研究室には主として

遊戯競技等に關する出陳をなし又根當勝はつてゐた、定刻入場式を終りプログラムに入り初夏の空を破る喇叭の響と共に百メートル競爭を始め提灯競爭と進み、三年生の四百名の假裝行列には抱腹絶倒の醜態をなし亦同じく藁人形の袖に腕を持ち口に捧つてゆく醜態、風袋を持つた鬼（鍛冶）背に根を結びに背負つたよこれのあらゆる病氣を表象した假裝の一隊は大きな體溫計と聽診器を持つて車に乘つた醫師のあとに續いて練り歩き觀衆の喝采を博し二年生の現代假裝行列はあらゆる職業者に假裝し三十餘名が繰り出しこれも觀衆を喜ばせ午後四時から講堂で衛生活動寫眞もあり盛況裡に午後六時散會した

大阪から飲料水 豊岡へ急送

【大阪電報】大阪運輸事務所長は二十四日午前〇時二十五分福田驛發列車に水槽車を連結し豊岡に飲料水を輸送した

罹災地へ救援隊 青年團在郷軍人へ出動命令

【兵庫電報】平塚兵庫縣知事は但馬の各郡長に對し青年團、在郷軍人等と提携して被害の最も多い場所に救援隊を派遣せよとの命令を發したが之に對し各地共自村の警戒に追はれ到底外へ手の廻らない

罹災地へ救援の爲急行した軍艦春日

二百名の救援巡査 豊岡へ急行

【大阪電報】二十四日午前零時大阪遞信局著の情報に依れば豊岡町は大部分焼け盡したが火災尚熄まず町役場警察署中、女學校等は幸ひに焼失を免れた兵庫縣から救援巡査二百名到着豊岡町で目下判明した死者二十五名である

兩陛下御軫念 御内帑金を賜らん

【東京電報】今回の地震につき宮内省では直に兩陛下並に攝政宮殿下に奏上しつゝあるが非常に御軫念あらせられいづれ大臣の損害判明次第御救恤として御内帑金を賜はるべしと承はる

米國の救助計畫 大統領から同情の電報

【紐育廿三日發】一昨年關東大震災の際一千萬弗を寄贈した米國赤十字社は二十三日關西の震災に就ても今までの報道が確められ次第被害の程度に比例して救済をなすべく計畫中である又大統領クーリッヂ氏も同情の電報を發し且援助を與ふ可きことを申し出づ可く準備中である

豊岡町は物資缺乏 大阪から糧食罐詰を急送

【大阪電報】豊岡郵便局長から二十三日遞信局に到着した報に據れば同町には若干の糧米あるのみで一の梅干一本の大根なく一同大に困つてゐるから至急品目を選つて送れとの依頼ありたるより同局で

罐詰等買ひあつめ送附した

救助の爲 軍艦派遣 春日榎木急遽城崎へ向ふ

【神戸電報】舞鶴要港部より兵庫縣廳への報告に依れば城ノ崎町救援の爲め軍艦春日、驅逐艦榎木を派遣した

東京にも強震 昨夜十一時五十分頃 市民は戸外へ飛出す

【東京電報】關西地方に大地震あり東京地方にては先年の大震災を回顧しつゝある折柄二十三日午後十一時五十分東京地方に強震あり市民は驚くべきの夢を破られて戸外に飛び出したるもの多く戰々兢々たり損害相當ある見込

震源地は房總半島 八王子宇都宮へも感じた

二十三日午後十一時四十四分東京地方に可なりの地震あり關東大地震に神經をとがらしてゐた市民は戸外に飛び出す者多かつたが中央氣象臺の發表に依れば初期微動繼續時間は七秒七最大震幅三ミリ六總震動時七分震動は緩なるも稍急

にして上下水平動を混じへた震源地は東京を去る約十四里の南東で房總半島上總附近であらうと右につき八王子、宇都宮は微動、水戸、中野、銚子等にては殆ど人體に感ぜず輕震と小田原、木更津方面は住民は驚き殆ど戸外に飛び出し時計の振子は止まつた

本町署運動會

本町署では二十二、三の兩日奬忠壇で署員の運動會を盛大に擧行したが本社よりは銀メダル三個を優勝者に贈呈した

兒童のため映畫デー 京城教育會で毎月一回開催

京城府教育會映畫部は既報の如く近々評議員會を開催各校より委員を擧げ具體的活動に入る手筈であるが京城基督教青年會でも今後毎月一回宛兒童映畫デーを開催し右評議員に上映畫の選定を委囑し兒童教育會と提携して今後兒童映畫教育上に一臂の努力をしたいと言ふので今回ユニバーサル會社特作ウヰリアム、エル、ルーベルト原作『フオア、ユウ、マイボーイ』譯名『我子を訪ねて』六卷を選定し二十三日午後八時から同會館に府内小學校並に普通學校長約五十名を招待その試寫會を開催上映後忌憚なき批評があり、來る二十五六日頃同會館にて府内兒童のために公開の豫定である

水交會の招魂祭 廿七日の海戰記念日に執行

來る二十七日は日本海大海戰の記念日に當るので京城水交會では同日午後四時半から京城神社で當時の戰死者の招魂祭を執行し終つて南山東本願寺で記念講演會を催す

若い僞刑事が 飲食店を荒す

【公州】去る十八日午後公州郡新邑里飲食店李圭方に年頃二十五六の洋服男が來り自分は公州署の刑事だが成强盜犯人捜査の爲め出張したるものだが蚊帳を見せよと云つたが主人は飲食店營業には蚊帳はありませんと答へた處大いに立腹し洋服のカクシから捕繩を取出し散々に毆打し其儘其處を立去る

こんな婦人を妻に こんな方を夫に（キング六月號に掲載！早く御求め）

運動界

京城師範勝つ

京城醫專對京城師範の野球戰は二十三日午後三時から訓練院グラウンドに於て舉行十A對三を以て京師の勝に歸した。

師範	打數	安打	三振	四死	得點
山（二）	四	一	〇	一	
戸田（中）	五	二	一	〇	
木崎（三）	五	二	一	〇	
指原（捕）	五	二	〇	〇	
頼宮（投）	五	二	〇	〇	
鈴木（左）	四	二	〇	〇	
鈴木（一）	四	一	〇	一	
武田（右）	四	一	〇	〇	
計	四五	三六	三	二	

醫專	打數	安打	三振	四死	得點
本田（三）	四	一	〇	〇	
橋田（左）	四	〇	一	〇	
良川（投）	四	一	一	〇	
上田（捕）	四	〇	〇	〇	
和川（中）	三	〇	〇	〇	
灰山（一）	三	〇	〇	一	
中崎（二）	三	〇	〇	〇	
谷竹（右）	三	〇	〇	〇	
計	三一	二	四	一	

全火災捷つ

高工對全火災の野球戰は二十四日午前十時より龍山グラウンドにて開始高工四全火災七で全火災軍快捷した尚前記戰全火災對高商は全火災の勝

京城國勢調査 豫算七千圓で

しかし調査に關する具體案はまだ決定しないが大體左の如き順序で現在の調査に依つて國勢調査と

しないが總督府方面の應援を得なければ經費當局の調査に要する豫算も大體七千圓で一調査に要する者とすれば經費當局の調査に

する打合せを行つたが散策當局は四圍の狀勢其他から見て此の際一の所持なき者は調査の有樣であるが旅券調査に入國する者多く殊に無旅券で入國しても旅券の使ひ損で動員せねばならぬ事になる故に領事館の出張所を在住者は京城に

ホテルに招待午餐會を催したが午後一時から官民數十名を朝鮮陸は鮮展委員長として二十四日

喜 三十日から二コ（大名映畫公開） 大會 京城

登録商標 吉 かや廉賣
白縮三疊 五六〇〇 松印 五六〇〇 夕印 三七〇〇
白縮四疊半 六八〇〇 松印 四九〇〇 夕印 六四〇〇
白縮六疊 七九〇〇 松印 六二〇〇 夕印 七〇〇〇
白縮八疊 八十 松印 七三〇〇 夕印 八九〇〇
青縮三疊 五六〇〇 松印 四五〇〇 別印 五九〇〇
青縮四疊半 六八〇〇 松印 六六〇〇 別印 六五〇〇
青縮六疊 七九〇〇 衣印 六九〇〇 夕印 七八〇〇
青縮八疊 八十 松印 八三〇〇 別印 九七〇〇 夕印 八九〇〇
若印絹 白地縫目無裾ボカシ 六八〇〇 四疊半 七九〇〇 六疊 八二〇〇 八疊 九五〇〇
菊印綿 白地縫目無裾ボカシ 四疊半 九〇〇〇 六疊 二〇三〇 八疊 二三六〇〇
錦印本麻 白地縫目無裾ボカシ 四疊半 二〇〇〇 六疊 二四七〇〇 八疊 二八五〇〇
青牛麻裕印
青本麻四疊半 別印 一三九〇〇 富印 一六七〇〇 神印 一九五〇〇
青本麻六疊 富印 一九二〇〇 神印 二三九〇〇
青本麻八疊 富印 二九〇〇〇 神印 三二九〇〇
製造元 大阪 吉 本店
特約店 京城本町四丁目三四 あさひや呉服店 電本三九一〇番
市内ハ電話地方ハ書面ニテ御下命被下度候

農商務省各府縣産業課農會推奬品
丸久式手廻製粉機 能率は石臼の五倍以上 勞力は石臼の三分の一 製粉の粗細調節自由
丸久式製麺機 便利
米麥小麥そば粉石臼挽より省力 手一切 蕎麥 麺類 家庭の日常食料に 最適
大噸の自由使用 專賣特許 九
一時間にうどん粉二貫目約一斗 一臺 金拾七圓也
用にうどんをば一日も缺かさず 家の營業用に最適 共 大歡迎
五百臺限
製造元 大阪市東區空堀通一丁目八六 久保田工業所 電話 長東三〇〇五番 振替大阪三三五四二番

肺尖 助膜 腸 腹膜 結核專門 古賀病院 九州線田代トス驛前 電話鳥栖五十番

リウマチス 神經痛と痛風
苦む人に面白い程よく効く荒川家方の神仙湯を推奨す❖兒玉郡南巨摩郡万沢村の遠藤鉉二氏は六年の重きリウマチスが僅二週でスツカリ治り❖岡山縣阿哲郡上刑部村の宮部幸雄氏は既に十年間神經痛にて或は時地或は何をしても加療も効なく發紙に悲しみ難き難の處全治❖茨城縣東茨城郡河和田村小泉貞之介氏は動き痛く氣で身動にも苦む事一ヶ月餘りの處僅一週で全治❖助氏は永年の座骨神經痛が全治し喜びの餘り何れも感謝な書狀を寄せらる❖痛症は勿論難症の方も是非試みられよ❖神仙湯はノムトすぐきく評判のゴウラ製「ノーシン」の本舗名古屋市東區京町製薬貿易商荒川長太郎合名會社の發賣薬にして今や全國各薬店にあり❖薬價四十錢、七十錢、一圓（六日分）二圓、三圓、五圓、十圓❖無くば振替名古屋七〇三番ヘ申込を乞ふ

グリコナール
滋養強壯劑
國立榮養研究所長 醫學博士 佐伯矩先生創製
グリコナール錠は一般虚弱者、心臓機能衰弱者、結核病者、重病者等に對する濃厚滋養料として稱揚せらる。 錠劑100錠入 （説明書御申越次第進呈）
東京日本橋室町 三共株式會社
出張所 大阪市道修町 臺北市表町

漢藥 治肺精
支那四川省の貴重なる植物と十六種の薬草を配合した純然たる漢方藥
十日分 定價金拾圓也 内地送料 金三十八錢 臺灣朝鮮同 金六十八錢也
數千年の歴史を有し偉大なる効果を示せる漢藥をお用ひ下さい本劑は過去十年餘心血を注いで完成した肺病に奇効を有するエキスに精製したもので服用に便利なる丸藥です御注文と同時に『漢藥療法』一冊を御希望の向へ贈呈します尚右冊子は本劑服用者のみにても贈呈致します本劑は各自直接の責任を保持するため他の藥店では絶對に販賣いたしません
日本漢藥普及社 神戸市栄町通五丁目帝國生命ビル 振替口座大阪七三三八二番

二百圓の資本で 官公吏退職者諸君の好職業
寫眞畫報販賣の支局を始めらる
◎全國何れの地でも可。官公署御紹介下さい。會社は賣却に就いて一切の責任を持ちます
◎此支局は一手販賣の不景氣の影響なし、各位自ら先に活動し如何なる人を使つても十分成立し將來大變盛の見込あり。
◎詳細の方は左記へ申越あれ
東京市赤坂丹後町九十七番地 株式會社東京寫眞時報社 電話青山二八五五

日本一の立派な道路
農閑期を利用し 郡民總出で道普請

【平壤】平南順川郡の道路は由來郡道路として定評あり昨年の道路共進會に際しても他郡に比し數等の見劣りを見せて居つたが近來ことに道路共進會以來は郡民の間に道路觀念が勃興し道路の修理は郡民自體によらなければならない事を自覺し農閑期を利用して各部落每に六七名宛出動して道路の修繕工事をなして居るが各自の自覺したる賦役によつて成立して居る事とて態度の如きも道路共進會當時の二十人以上の働きを示して居る而して部落民各自が道路修繕を以て工事を進め居る事とて賦役外の人々も各自の家の前にバラスを積上げ居る等の著しく活動して必要に應じて運搬して居る尚郡當局の監督官吏等も理解ある模範的なる道路の工事の指揮に當り或はもとに各部落の工事指揮に當り或は補修費を寄附して公共心の涵養につとめて居るため郡に同郡延長三十六里の道路の大半は修繕を終へて居るが此の道路は砂利にワリバラス（路面として最上級のもので一坪乃至二十圓乃至二十五圓する）を三寸厚さに敷きつめ一點の砂すら混入せないと云ふ理想的な路面であつて完成の曉は僅に日本一を誇るに足る優良路面であると平南道の技術者はその餘りに立派なのに驚嘆して居る

慶南産米改良

【釜山】慶南道にては從來管内における籾取引を玄米に改むるとともに國家の共同施設を奬勵するため道地方費の中より二百圓乃至三百圓を補助して産米の改良を奬勵し最近における實績は大いに見るべきものがある管内における産米改良組合の數は二十五ケ所に上り尚本年度において設立中のもの十五ケ所に達して居る試みに管内における主要米産地金海郡内に於ける五組合の客年中の成績は組合員數百五十名でその收穫高（玄米）一萬七十二石販賣高は合計一萬八千七百二十二叺で各等級別に見ると一等一千二百四十叺二等八千九百三十九叺三等七千百八十九叺四等一千三百九十叺で是等販賣玄米は共同販賣に附してゐるが普通品に比較して一叺乃至一圓五十錢位高値に販賣せられ組合員の利益する處は極めて多く從つて組合の改良施設が農家經濟上好影響を及ぼすこともまた大なるものがあると

平南金融狀況

【平壤】平南道の金融狀態を各地の金融組合の預金統計を基礎として觀測するに大體に於て手許資金は豐富であり生活の安定を得て居る事を實證して居る都市金融組合の所在地たる平壤鎭南浦に於ては貯月預金は增加し平壤鎭南浦金融組合の如きは遂に二十萬圓餘に達して居る狀態であるが是等は概して大口預金で小口預金の貯蓄の預金は僅少であるに反し之に反し地方は全部小口預金のみで孟山郡組合の如きは十七圓餘と云ふ少額の

無煙炭 完全燃燒研究

【鎭南浦】鎭南浦公立工業學校で近く三十五馬力の煙管式ボイラーを据付け生徒の實習用に供する事は既報の通りであるが此れと共にユニバーサル、ミリングマシン、小形の揚水機、ポンプ、其他諸機械類の修理等をなす事になつてゐるがユニバーサル、ミリングマシンは朝鮮には鐵道の工場に二臺あるのみで頗る稀なものださうで從來平南地方の機械使用者が屢々修理に感じてゐた不便は一掃されるだらうと言はれてゐる尚同校ではボイラーを利用して無煙炭完全燃燒の研究をやる筈で同校の長岩居氏は曾學生を指導し石炭燃燒の研究に没頭した人ださうで現に京都及舞鶴港等には土屋式完全燃燒機が使用され名聲を博し

新義州射擊會

【新義州】新義州憲兵分隊では廿二日午前九時から陸軍射擊場に於て春季射擊會に今回榮轉となつた三浦特務曹長總江曹長の送別試合を兼ね騎銃及拳銃の射擊會を催した出席者は分隊員全部と其家族並に憲兵隊新聞記者の有志で持參の五發入賞者左の如く終了後分隊長赤澤少佐の訓示に引續き茶菓を開いて小宴を催した成績左の如し

▲騎銃一等四十四點松本上等兵二等四十二點五十川上等兵三等四十點岩田上等兵▲拳銃一等十九點今長上等兵二等四十六點三浦特務曹長三等四十六點五十川上等兵

商友會役員決定

【鎭南浦】鎭南浦商友會を解散して新に生れた商友會の會長副會長並に評議員の選擧を二十日施行したが會長には大多數を以て中谷竹三郎氏副會長に高杉巖氏庶務部長に增見能雄氏商工部長に大上留造氏當選した（南浦）

匠舍防禦演習

【新義州】新義州守備隊では二十二日夜鴨緑江鐵橋附近で防禦匠舍の防禦を主眼とした演習を行ふたが斯した夜間演習としては頗る珍しいものであつた、即ち鐵橋の爆破の爲め來襲した假想敵を警戒する想定の下に探照燈を照らし嚇々たる銃聲はかく／＼にいさましかつた

陽川庭球俱樂部

【金浦】陽川面内に於ては當地有志並に官公吏間相互の親睦を圖り兼ねて體育の向上を期する爲め二十二日午後二時當地農校内に一場の集會の上庭球俱樂部を組織し役員も左の如く選擧した（金浦）部長沈東基庶務委員徐相稷會計委員李文聖物品委員張世百

元山開港記念祝賀
二十三四兩日盛大に擧行

【元山】開港四十五周年の元山記念祭は五月晴の空も氣持く澄みた二十三日其第一日を盛大に擧行した、長德山の中腹元山神社から朗々と打ち出された花火の響きは元山港に波紋を描へて三萬市民のお祭り氣分を煽り朝からの人出は港の往々に漲ちた、此日引き出した山車は七ケ町内の競技と名物協會主催の第九回マラソン大競爭あり各町内の趣向を凝した數十組の餘興は夜を徹して沸き返る様な賑ひを見せた尚二十四日も同様の賑ひを見る筈である因にマラソン競爭の記錄は左の通りである

▲普通學校（道路一哩）一等揚昌二等申昌益三等崔金...
▲小學校（道路同上）一等三山勇二等吉原峰吉三等國德谷四郎
▲二流（道路四哩半）一等（二八分五三秒）申興元二等（二九、二九）李奕協三等（二九、四一）
▲一流（道路同上）一等（二八、〇四秒）朴弘萬二等（二八、三一）李炳直三等（三〇、一七）

時間勵行會組織

【大邱】今度大邱で鎭昌公、竹中大吉三氏の發起で時間勵行會といふ如な會が組織された、それは會員一千戶として本部を大邱驛前旅館に置き會員の各家庭を巡廻して時計の誤りを正し一度破損したものは修繕する筈である會費は一ケ月廿錢である（釜山）

萬頃江改修起工式
式順と祝賀會場變更

【裡里】萬頃江河川改修工事起工式並に祝賀會は既報の通り愈々來る三十一日擧行に決定したが去る二十二日再び益山郡守中村委員長を始め各町內委員が集合協議の結果種々の委員會に於ける協定事項に多少の變更を來した前回の協定に依れば起工式場を益林學校とし祝賀會場を裡里新設グラウンドに決定して居つたが今度の委員會に依つて起工式場は新設グラウンドとし祝賀會は裡里小學校に於て之を

子供大會
大田支局主催 ―空前の盛況―

【大田】既報大田支局主催大田子供大會は廿三日午後一時から大田驛に於て開會先づ支局長の子供大會の趣意と挨拶を簡單に述べて開會を宣するや大田小學校三年生森月たつ子孃はるねむり猫さんの話六年の桃田鶴、同俯中君等の面白い話があり夫から木下吉田幾稀氏三人兄弟の話又に五年の多羅尾君のラッパの話次は公州高等普通學校の曾見氏のお伽噺あり午後四時半盛況裡に閉會した本會の爲め特に須々木臨次郎白石敏二郎氏並びに第一徵兵保險會社京城支店の寄せられた御好意を深謝します因に出演者は左の諸氏であつた（寫眞は記念撮影）

太郎と次郎二年辻太三郎君、香切香同山本文子孃、人と虎の爭ひ三年西山龍馬君、居眠り狼さん同望月たつ子孃、赤頭巾の娘四年松藤榮君、おんちよろちよろ同興油子孃、銀のラッパ五年多羅尾一消君、魚の舞踏同三枝キク子孃、命まうけ六年村上関作君、武者修業同備中玉太郎君、命の恩人同林田ハルヨ孃京城日報社員吉田幾稀君公州高等普通學校曾見義一君

在鄕軍人總會

來る三十一日の日曜を卜し大田軍人分會にては第三大隊の射擊場に於て春期射擊大會を催す事に決したが今春よりは既教育、未教育と二分し操縱の公平を期する筈であるが三大隊並に憲兵分隊に於ては十二分の後援をなし此催しを盛大ならしめる豫定である尚多數の會員の出席を計る爲め出席者三分の一に對し賞品を授與する筈である因に開會は午前八時で閉會は午後二時であると（大田）

大田高女庭球大會

【大田】大田高等女學校にては二十三日午前十一時より同校コートに於て春季庭球大會を開催A、B、C、組と一年組に分ち全部抽籤を以て組合せ何れも大接戰を演じ午後四時左の成績で終了した

	一等	二等	三等二組	
A	末吉 白水	今井 市川	須々木 沼崎	外波 島谷
B	前岡 通口	江上 佐々木	川崎 元本	有光 常山
C	倉本 須々木	坂本 有村	奧村 李	石塚 米增
一	津久井 照屋	奧田 西本	金 朴	三戶 榊原 見

平南雜件

▲鎭南浦龍井里 金使廳はシンガーミシン會社の外交員として販賣及集金に從事中龍岡郡海雲面溫井里醫師李春變外二十九名から五百餘圓を集金留費消してゐた事發覺し二十三日檢事局送り

▲鎭南浦商業會議所 では五月二十八日新會頭鈴木氏就任後初回の評議會を開催し十三年度の決算報告、第八回朝鮮商業會議所聯合會への提出議案其他を審議する筈

▲十四日午前十時頃大同郡秋乙美面寺洞龍岡耕四郎の盜犯金芝澤（二〇）は盜んだ靴を平壤府南門街附近にて賣つて居る處を平壤署員に逮捕され取調べの結果同月十五日巡査里金孫鎭方に侵入白米外數點を竊取したるを手始めに府内各所を荒し二十五件價格數百圓の物品を竊き居りし事を自白したが該犯人は韓國時代の陸軍少尉にして憲兵補助員に任ぜられた事もある者なれどモルヒネ注射の爲め斯く犯罪を犯すに至つたのであると

地方集會

▲乘馬會送別宴（新義州）此の程道評議員加藤鎭治郎氏を會長として生れた新義州乘馬會では新任宮村憲兵隊長及び榮轉する三浦憲兵特務曹長總江同曹長三氏の送別宴を廿二日夜驛ホテルに催しデザートコースに入るや加藤會長は一場の挨拶をなし特に宮村中佐に對しては此後益々援助されん事を希ひ宮村中佐これに謝辭を述べた因に赤澤憲兵分隊長は同會顧問の關係上特に主人側の一人として列席した

▲委員更迭披露宴（木浦）愛婦木浦委員部に於て新舊委員部の更迭披露に於て新舊委員部を開き廿日公會堂へ勞々事業報告の爲め會員の大會合を催す事となつた

地方人事

▲今村武志氏（專賣局庶務課長）國官二名を隨へ廿一日新安義觀察の上廿三日南市驛田へ（新義州）

▲加藤鎭治郎氏（平北道評議員）出城中の處廿二日歸新（新義州）

▲三宅彥七氏（新義州署長）京城から廿二日歸任（新義州）

▲大賀文喜氏（龍岩浦專出張所長）廿三日歸龍（新義州）

▲井上準之助氏は林司計課長其他の案内にて廿三日夜木浦到着翌二十四日は市內工場及港內外を視察し夜は官民の歡迎晚餐會に臨み廿五日落列車にて光州に向ふ（木浦）

優勝旗爭奪
國境庭球大會

◇期日　七日（第一日曜）雨天の節は追て發表
◇場所　新義州營林廠コート（軟角ボール使用）
◇申込　卅一日限（會費一組一圓參選費）
◇參加資格者　平北道及安東以北…（以下不明）

主催　京城日報社安東縣支局 京城日報社新義州支局
後援　新義州府 安東運動協會

最高の品位
金鶴香油
金鶴ポマード
本舖 野村吉外商店

合理療法の指導
全快者の續出
肺病肋膜

(一) 東京市 崎間登喜江

(二) 島根縣 柚木義一氏

(三) 奈良縣 竹花武夫氏

(四) 島根縣 秦茂夫氏

(五) 大分縣 中津留重太郎氏

(六) 鳥取縣 山崎一美氏

有田吉松鑑製
にはくすりやドラッグせ
肺病 ろくまく 肺尖加答兒 藥
一週間分 拾円八円五円
二週間分 拾九円拾五円九円五十錢
有田吉松鑑製を御下命下さい

(一) 私は今年四歲ですが昨年來病氣續き三十九度内外になり十二月二十五日神田區吉村醫師から肺尖加答兒の診斷を受け大變驚き新聞で知る故鄕の島根縣平田町有田藥質所へ照會し詳細な養生法と共に有田吉松氏謹製の有田特製治肺劑と有田血液素を送つて貰ひ服藥さした所四週間連服の時、三月六日に主治醫師の診斷を受けた處全快と申され家内中喜んで居ります

東京 市神田區今川小路二ノ一五 全快者 崎間登喜江 親權者 崎間 即雄

(二) 拜啓手紙を以て御願申上ます月廿二日縣立松江病院で肋膜風邪から胸痛を覺えだし十一炎だとの診斷を受けたですが私は新聞で知つて居た島根縣大田町有田藥質所で種々病理や養生法を承はり有田吉松氏謹製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求め連服三週間で全快し今では自轉車等に乘つても何等苦痛を感ぜない様になり家業に從事して感謝の日を送つて居ます

島根 縣邑智郡澤谷村字九日市 七八四 全快者 柚木義一

(三) 京都大學病院で診察の結果肋膜炎との事、大に悲觀して種々養生致しましたが捗々しくなく困つてゐる內に近所の人から有田藥の卓効ある事を教へられ大和高田町有田藥質所へ照會り有田吉松氏謹製の有田特製治肺劑と有田血液素を買ひ求め服用した所食慾が出來て病痛も去り四週間連服で全快した

奈良 縣南葛城郡高田町日本紡績會社新社宅一〇七 全快者 竹花武夫

(四) 私は昨年十二月風邪から身體の具合惡くなり同月廿五日松江病院で肋膜炎と申され非常に驚き早速島根縣氷次町八日町有田專賣所へ參り御療養法を承はり有田吉松氏謹製の有田特製治肺劑と有田血液素を買ひ服藥した所三四日目頃から痰痛は去り熱も出なくなり全く晴れた氣持になり三週間後に前記病院で全快の診斷を受けた

島根 縣大原郡掃除村字仁和寺 全快者 秦茂夫

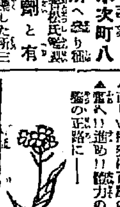
(五) 私は當地小宅醫院で肋膜炎と申されたが大分縣臼杵本町有田專賣所で有田吉松氏謹製の有田特製治肺劑と有田血液素を買ひ四週間連服で全快したので、御禮の爲め同じ病で苦しむ方へ一人でも多く御知らせする積りです

大分 縣北海部郡宵江村字下宵江 全快者 中津留重太郎

(六) 私は昨年九月上旬から何となく身體の具合惡しく、時々發熱し呼吸も困難になり胸部に疼痛を覺えるので同郡川原岸醫院の診察で肋膜炎と申され大いに驚き直に鳥取市二階町有田專賣所へ參り有田吉松氏謹製の有田特製治肺劑と有田血液素を買ひ主治醫から教へられた合理療法を、專心嚴守して行つた所效果著しく、四日目頃から眼が大方に向ひ、之に力を得て更に連服七週間で、元の壯健となり、試診の結果は全快の診斷を受け家内一同喜んで居ます厚く感謝致します

鳥取 縣八頭郡國中村字米岡 全快者 山崎一美

療養警語



▲肺病は體力と結核菌の戰爭だ。
▲病氣が體力に勝てば病氣が進む。
▲體力が病氣に勝てば、病氣が癒る、之は自明の理だ。
▲ドッチが勝つても良いなんて、そんな暢氣な場合でない。
▲ドウしても體力に勝たせねばならぬ。
▲體力の援助者は滋養物、新鮮な空氣、日光、安靜及藥劑である。
▲病敵の味方は、病氣の惡變者、攝養の大敵だ。
▲正しい療養は百萬の味方に匹る
▲進め！！進め！！體力の旗印に、體驗の正路に――

賣藥請合所在地

關西發賣元 大阪市心齋橋南詰西 有田ドラッグ 電話南六七五番
關東發賣元 東京日本橋區田丁目 有田ドラッグ 電話大手一〇七番三三八番

●東城 南大門通三 黃金町 鐘路十字街 龍山練兵町 ●朝鮮 仁川宮町二 太田春日町一 群山東泉町 全州高砂町 木浦泉町 光州本町
麗水驛港 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營 東二浦本町 平壤驛前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

調合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

にりあ有田ドラッグにて取扱あり

百匁服めば 四百匁の血が出來る
有田血液素
一名オーソール

[illegible]

京日讀者優待券（一般二） 樂館 階上一圓を七十錢に割引 階下八十錢を五十錢に割引 日報社

一株六圓に內定
朝鮮藥品會社は二十三日重役會を…

無旅券で入露 旅費の使ひ損で

公會 私會

仁侠講演

國定忠次

（四十九） 悟道軒圓玉演 濱田如洗畫

郷下に怪しい男

忠次は村の者に別れを告げて、そこを去つたが、忠『日光の、何うして御用になつた、縛らず家にゐた子分が縄を受けるとは、今までにない事だ』圓『イヤ是は俺が悪いのだ、と云ふのは、お前さんが越後へ行きなさる時にどんな事があつても酒を飲ませるなと云ひ置いて出なすつた、所が二三日経いての晩さに、一杯飲ましてくれろと縋られて、それを許したが過失、泥のやうに酔つた所へ踏み込まれて、斯ういふ事になつて了つたが、どうぞ忠次どん勘弁して下せえ』忠『なアに謝るには及ばねえ、済んだ事だ、何を云つた所で取り返しのつくものではない、然し役

人衆が是迄までに手配りをしたは、懸の陣代郎の牢を破つた為であらう、それは宜いが、是から何うしたらいいんだらうな、一とまづ天神山へ引揚げる事にしやう』圓『まづさうだな、然し天神山は要慎が悪い、罷るなるならば赤城が宜からう』忠『それでは一時天神山へ行つてそれから赤城へこもる事にしやう、イヤ皆な、散らぬやうに纏まつて行け』あれから近道を天神山をさして行く、女房お鶴から

傘提灯 はりかえ 印入も 富士屋（本町四丁目 電本二五六）

良又宮城と来た、すると成塚の三代太に足利の圓三が、三『なア圓三、次と二人で圓藏村の牢を打破つたはッかりにこんな騒動が出来た、親分に済まねえ』圓『と云つて出来た事は仕方がないから』三『聞きいたが、彼の陣代の川村文太夫は役を失敗つた後ではねえ陣代職で只だ謹み中だとの事、何うだの、是から圓藏へ行つて文太夫にそれから彼の奴その米蔵を断つて天神山へ行く事にしやう、結局彼奴等

と嘗られたが最早もう芝居には出られめえ、乃で大勢の人を苦しめた彼奴等を殺してしまへ、さうすれば少しは喜ぶ者もあるだらう』圓『そいつは宜い所へ気が付いた、それでは今の中に此所を抜けて行からぜ』と相談をした二人、他の者に気付かれぬやうにして後

お菓子あげましよ こゝまでおいで 坊やニコ〳〵ヨチ〳〵と 明治屋 木村屋

へ引返した忠次は二人にそんな話しが出来たとは夢にも知らない、鉄砲組の陣代川村文太夫、牢屋を破られて子分を引出されたは職務の怠慢、それ故職に引籠り慎んでゐたが、却てこの方がうるさくなくて楽だと云はぬばかり夜更けまで妾のおその酌で酒宴に耽りながら酒を飲んでゐる その『旦那、今日は縁起が悪うございましたが、あの良い方を置つて置いて宜うございませうか、ねえ旦那』文『貴様は何を言ふのだ』…… その『それでもあなた様が……』

イヤもう牢屋は息苦しくなつてならぬ来い奴を嗜みしめる事が出来ぬ、然し肉類は硬いが味が宜いから好く食べる気にもなる、さア貴様も一杯飲め、ああ温かくなつた、今夜は燈火が暗いぞ、もう一つ燭台を立てろ その『ハイ燭台を持つて参りませう』サラリ障子を排けた同時に、浅黄の手拭で頬被りをした怪しい奴が廊下からヌッと入つて来た、驚いたのはおその その『お前さんは何だえ、旦那、こんな物が来ましたよ』この怪しい男、これは三代太に圓三の二人です、三『静かにしろ、こんな者とは何んだ、立派な人間だ、オイ圓三此方へ来い文太夫はゐるぜ……』と云ひました。

在郷軍人總會

帝國在郷軍人會浦項分會では来る二十七日（海軍記念日）大正十四年度年次總會を開催し當日觀艦射擊大會を開く筈（浦項）

女にホン物の角

……（英國）……

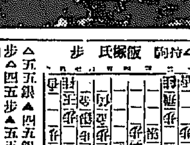
一千六百六十八年七十四歳で沒したアリー、ダイス夫人は角が三度生えて各三四度目には抜け離つた。そしてその最初のと二度目が一本、三度目が戀々二本生えた。そのうち大きいのが長さ九インチ太さ二インチ。之は佛國皇帝へ贈り物とし小さい方は英國の某侯爵が買取つたさうだ。

將棋新手合（四）

於東京市日本橋區蠣殼町三ノ十三將棋研究所

平手番△五段飯塚勘一郎（東京）
平手番▲四段萩原淳（東京）

（圖は前號指了迄の局面）



△五五銀▲四五銀△四六歩▲五四歩△四五歩▲五五歩△四四歩▲同角△四五銀（ヌ）▲四二飛△四三歩（ル）▲同飛△四九飛▲六二角△四四歩▲四一飛（以下次號）

評 木七段

△（ヌ）四五銀打ち面白からず四九飛四三歩なれば三九飛と拂り若し四二飛なれば四三歩同飛三正角にて指易し

△（ル）四三歩打ち悪し此處四四銀同飛四六歩と打ちて自重する處なり

五月二十六日

（舊曆閏四月四日）五黄▲暗剣無し▲火曜日 庚辰▲先勝▲執▲翼宿

▼五黄▲心迷ひ生ずる内に守つて有利 散財注意 北と西が吉
▼六白▲目上の引立を受ける日 好機 西と南と東が吉
▼七赤▲嬉しい事が續く 企畫旅行 求職 縁談等 上首尾 西と北と東が吉
▼八白▲青年盛大の日 思ひきつて互利を占める 北と西が吉
▼九紫▲九分通りまで纏付けて破れる事ある日 用心 東と西と北が吉
▼一白▲我儘を押出さうとすると意外な失敗を招く 東と南が吉
▼二黒▲倦まず撓まず進んで結局は大成功に終る日 北と西と南が吉
▼三碧▲口舌を持込まれ易い日 堅く職業を守つて利 南と東と西が吉
▼四緑▲どう工風つても氣隊れ 問となる 東と西が吉

商品の輸出入と文明の輸出入

（前號續き） 星一

一 世界の一國として存在する以上は、商品の輸出入がなければなりません。それと同時に文明の輸出入がなければなりません。

二 一國の文明にして盛んなる時は、商品は輸出超過となり、まず文明も亦輸出超過となります。

三 我日本國は果して何うでありますか。過去長い間輸入超過でありました。殊に昨今の如きそれが驚くべき額に上つて居るではありませんか。

それと同じく吾々の過去は文明の輸入超過國でありました。尚今はその輸入超過で少しく困つてゐる所であります。

四 世界の進歩の歴史を見るに凡そ文明の輸出が盛んでなければ、商品の輸出も亦盛んでないのであります。

五 今や我日本は世界三大國の一だと云はれて居ります。然し吾々はどんな文明を世界に輸出する事が出來るでありませうか。

六 此の文明の輸出に困つて居る際に現れたのが冷凍應造の發明であります。

此の冷凍法は、遠く數百年前に吾々が祖先の發明したもので、今日まで其技術を継續して居るものであります。それに最新科學の力を應用して現代の應造に應用することを發明したのであります。

七 此の發明の應用される範圍は數千、數萬の種類に渉るものでありまして、其効果は實に偉大なるものがあります。

冷凍法の普及に依つて、我日本は一ケ年三十億の富を増加することが出來、十億の輸出を増加することが出來ます。六千萬の人間より得る富が三十億でありますから、世界十八億人から得る富の偉大さは、皆さんの御判斷に任せます。

八 自然は熱と冷とを持つて居ります。然るに今日まで物を處理するのに主として熱を用ひ、冷は殆ど無視されて來たのであります。

九 熱の應用は最後まで發達し、太陽の持つて居る熱の三分の一までも應用されて居ります。

然るに冷に至つては全く無視されて來たのであります。唯、吾々の祖先が數百年前に於て、冷を應造方法に應用することを發明し、今日に至るまで其の技術を継續して來たのであります。

低温工業は祖先の發明に最新の科學を應用して、之れを工業化し、更に世界化したるものであります。

一〇 熱に依つて物を處理する時には、其の本質に變化を起し、自然の儘を保留する事は困難でありますが、此の冷凍に依る時は自然の儘、又は自然の儘に近きものに為し得ることが出來ますので、吾々の口に味ふもの目に見るもの、鼻に嗅ぐものに一大革命を來すことになつたのであります。

一一 之は實に驚くべき應造界の一大革命と云はねばなりません。ワットの蒸汽の發明、スチブンソンの蒸汽機關の發明にも匹敵すべき大發明であります。

一二 私は此の發明に依つて、世界の應造方法に一大革命を與へ、從つて之れまでの人間の慾望、國民的慾望、にも變化を與へ、世界人類の生活上に進歩的革命を齎して、平和な發達なる世の中になると信じて居ります。

一三 去る三月二十三日、帝國ホテルに於て冷凍應用品の展覽會を催した所、それを見、秘かに感じた帝國ホテル支配人の一外人は、左の手紙を私に寄せられました。

一、冷凍に依る製品を拜見しました。

二、その製造法が感謝すべき成功を遂げた事に深い感銘を覺えました。

三、閣下の生命哲學が歴史上の大人物のそれの如く崇高で、熱烈で、理想的なるに敬服致しました。

四、閣下の如き人物が一人でも多くあるならば、此の世の中が如何に聡まれ、如何に住み心地よき世の中になる事でせう。

五、末尾の數句は正にプラトー、ソクラテス、ソロモンの言葉にも比すべきものと私は思つて居ります。

誠に無遠慮に申上げました段は平に御許し願ひます。

一九二五年三月二十四日 ルイズ、イー、デユール

一四 此の手紙を讀めば、外人の見た此の冷凍應造發明の人間生活に及ぼす影響を知ることが出來るではありませんか。

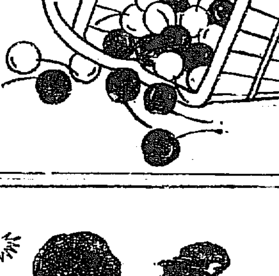
一五 斯くの如き偉大なる發明が、吾々の祖先に依つて爲され、現在吾々に依つて完成された事に就ては、宜しく國家的プライドを持つべきであります。

同時に、之れを吾々が永遠に世界に興ふべき文明の一として、大いにこれが海外輸出に努力しやうではありませんか。

一六 更に其の文明輸出と共に物質の輸出に努力しやうではありませんか。さうして吾々は茲に文明の輸出增加、物質の輸出增加を爲てやうではありませんか。（以下次號）

罐詰 日之出印 さくらんぼ

爽かなる味と色とを持つ外國にてもこれ程の櫻實はありませぬ



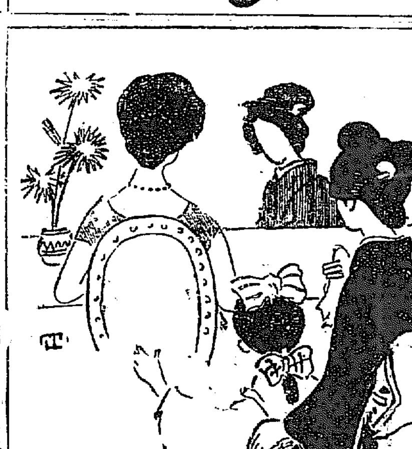
合資會社 祭原商店

C 143

●旅行に忘れ給ふな 森田寶丹 博士推奨 帽子印 薄荷 ノーシン はどんなにひどい頭痛でものむとスグキクのが本劑の特長◆又酒のクシヤクシヤした時◆頭のボンヤリした時など 頗る妙

宮内省及東宮御所の御用品
香に味に理學に 拔群斯界の 太陽
仁丹の體溫計 仁丹ノハミガキ
消化と書けし
金言 英才トハ忍耐力ヲ言ヘル義ナリ（西諺）
懐中藥仁丹
仁丹召せ

ドブが如き賣行
◎壹圓で拾册買へる
秘密草紙
枕草紙進呈
文化堂



何んな時にでも
どなたがおつかひになつても
いきいきとした美しさになる

ホーカー液

最寄の店に品切の節は三錢切手か振替で直接本舗へ御註文下さい。
定價小廿八錢中五十八錢 一圓十五錢 送料六錢

東京神田和泉橋 株式會社 堀越嘉太郎商店 振替東京一五六

--101.

金牌受領 本椿香油

本舗 大阪西區 東京下谷竹町二七 三宅堂

普通病室 傳染病室
院長 仁川 佐藤小五郎 ドクトル メヂチーネ
佐藤病院
公認産婆看護婦養成所

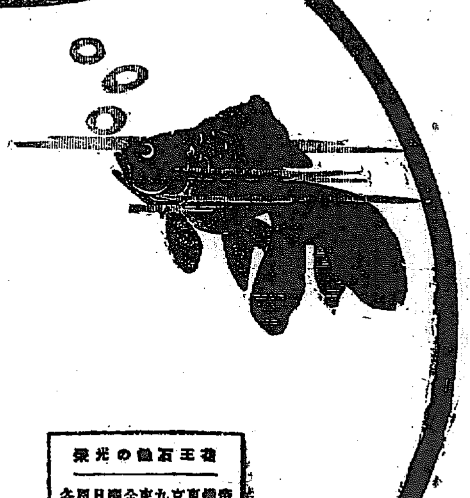
衣替

登録商標 藤澤樟腦

の時は又新たな藤澤樟腦を入れて整頓して置かなければ折角お心つくしが何んにもなりませぬ。

特長 品質純良、芳香爽快 奏効確實、使用輕便 包裝親切、永保經濟
種類 大形・中形・小形・番石形
發賣 各地藥店 化粧品店
大阪、東京、京城 藤澤友吉商店

品質本位



花王石鹸

水にも湯にも溶け易く……
而も最後まで容崩れせず……
汗や皮脂の脱離もよく……
かよわい皮膚にも障らない
至純、至廉のお洗料！

花王石鹸の光榮
帝國陸海軍
東京帝國大學醫學部
京都帝國大學醫學部
九州帝國大學醫學部
東北帝國大學醫學部
全國各醫科大學
慶應義塾大學醫學部
日本赤十字社
恩賜財團濟生會
各府縣立病院御用

花王石鹸總發賣元 東京 長瀬商會 大阪 大阪市南久太郎町二